

# こちり編集室 From EDITOR

## 物価高を考える

◆賃金上昇が物価高に追いついていない国民の負担を緩和するため、一時的な措置として、6月から「定額減税」(国民1人当たり所得税3万円と住民税1万円の合計4万円が納税額から減税される。)が実施された。所得制限等の諸条件はあるが、世帯でなく国民1人当たりというところは大きい。◆片や、電気・ガス料金への政府の補助が6月使用分から終了する。新聞報道によれば、モデル家庭の平均的な使用量の料金(消費税込み)は、東京電力では6月使用分(7月請求分)が8930円と前月差+392円の値上がりとなる。◆政府は2022年1月に導入したガソリンなどの燃料油への補助制度は引き続き行うとしているが、円安局面は変わらず、物価高への対応は今後最も重要な課題である。

(羽鳥光博)

## 議会広報特別委員会

- 委員長 松本幸喜
- 副委員長 小林一幸
- 委員 羽鳥光博・堀越真由子  
月田 均・新井賢次

発行責任者(議長) 石内國雄

## ダレデモ傍聴

## 次の9月定例会は

2024 9.2<sup>月</sup> → 17<sup>火</sup>

本会議・委員会はだれでも傍聴できます。詳しい日程は8月末に議会ホームページでお知らせします。

たまむら議会川柳



voice 63

議員記者がゆく!

「聴こう・語ろう」

みんなの  
**広場**

玉村町混声合唱団  
**CORO**ぴあちえーれ

【取材：月田 均委員】

チャリティーコンサートでの  
野崎由美先生の熱唱

代表の  
川野 敏団長に  
伺いました

# 明るく・楽しく・いつまでも

## どのような合唱団 ですか?

平成7年、公民館主催の合唱講座の修了生を中心に結成しました。来年で30周年を迎えます。団の名前の意味はイタリア語で「CORO」が「コーラス」、「ぴあちえーれ (piacere)」が「初めまして」です。「明るく・楽しく・いつまでも」を合言葉に、野崎由美先生、秋本順子先生の指導のもとで、唱歌や日本歌曲・宗教曲・外国の曲、時にはアニメソングなども歌っています。団員は男女合わせて22名です。

## どんな活動を行っていますか?

玉村町音楽フェスティバルや群馬県合唱祭、志賀高原音楽祭などに出演し、歌声を披露してきました。また復興支援チャリティーコンサートも実施してきました。このコンサートは東日本大震災の被災地に音楽の力でエールを送ろうと、2011年から2022年まで、計10回を開催し、入場料収入、募金を全額義援金として、宮城県女川町に届けてきました。総額は651万円になりました。また何度も団員が女川町を訪問し、交流してきました。2022年5月16日には、女川町役場に玉村町と女川町の友好を記念する碑が立てられ、記念植樹に石川町長も同席し、今後も変わらぬ友好を誓いました。



川野 敏団長から一言

**新規メンバーを募集中!**

和気あいあいと楽しく練習しています。歌うのが好きな方は大歓迎です。一緒にステージに立ちましょう。いろいろな機会味わうステージは何ものにも代えがたい喜びになります。多くの皆様の参加をお待ちしています。練習は火曜日午後3時から文化センターリハーサル室で行っています。来年には結成30周年コンサートを行います。皆様のご来場をお待ちしています。



(写真左) チャリティーコンサートでは力を合わせて歌いました

(写真右) ～玉村町からエールを～ 女川町長・地元合唱団員と一緒に記念碑の前で撮影

玉村町議会 ラジオななみ

ユニバーサルデザイン Font

高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています